

かみねっちょ新聞

平成30年12月号

～あなたの知らない飼育員の世界～

フラミンゴ池のカメとカメとカメ

飼育員 カザマ

爬虫類といえば、先月の18日にオープンした「はちゅうい館」ですが、実はフラミンゴ池にも爬虫類であるカメがいます。今回はそんなカメたちについてご紹介します！！

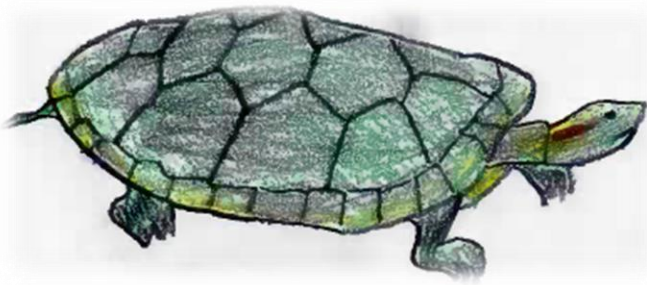
N 【米国からの刺客】ミシシippアカミミガメ
目撃数:19匹

よく石の上で1列になって日向ぼっこをしている。池の中にもたくさんいる。

野生

ニホンイシガメとの生息地をめぐる競合では優勢であり、日本のほとんどの地域で野生化している。

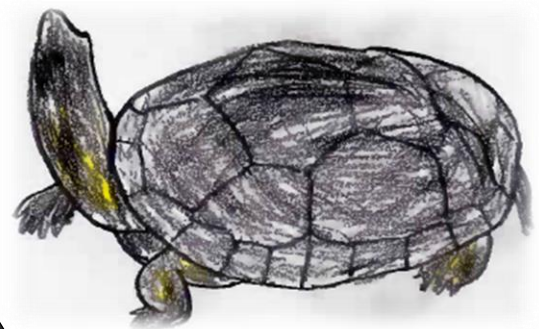
雑食性であるが水生植物を好む傾向があり、ハスなどが消失するほどの被害を受けている場所もある。



R 【江戸時代の侵入者】クサガメ
目撃数:5匹

たまに石の上や池の中にもいるが、草の生い茂った陸地や土の中にもいることも。

野生



以前は在来種であると考えられていたが、現在は18世紀末ごろ移入されたものが野生化したと考えられている。生態系への影響として、ニホンイシガメとの属間交雑が最も懸念されている。

SUR 【和の国の固有種】ニホンイシガメ

スーパー
ウルトラレア

目撃数:1匹
ごくまれに石の上や池の中にもいるが、草の生い茂った陸地や土の中にもいることが多い。

野生

ミシシippアカミミガメとの生息地をめぐる競合やクサガメとの属間交雑、アライグマによる捕食などの影響で生息数を著しく減らし、準絶滅危惧種となっている。



※気温が下がると冬眠をする個体もいます。来年の春にまた会いに来てください！

園長のひとごと

ズーッと昔、前の会社の営業で外に出た時のこと。福島の、のどかな田園地帯を軽快にすっ飛ばしていると、突然狭い農道を横切る細長いものが。ヘビだ！まわりは一面田んぼ。カエルを狙うアオダイショウか。そう思いながらもブレーキは間に合わない。えーい、ままよと、ヘビの上を横断。瞬間両足をペダルから離してしまった。怖くてミラーも見ずに現場から逃走。何ともイヤな感触を引きずりながらも次の営業先へ。立派な(?)ひき逃げ犯だ。あのヘビはどうなっただろうか。

時は光陰矢の如し。何の因果か嫌われ者のヘビにも光を、とはちゅうるい館がオープンした。これは、あの時の私の行為への贖罪なのだろうか。皆さん、ヘビは大切にね。そう、アオダイショウなんかは家の守り神とかいって(多分ネズミなんかを食べてくれるから)、大切に扱われ、子供のころ家の押し入れにいたことがあり、じいちゃんも退治せずにそう言っていた。でも、ばあちゃんは大のヘビ嫌い。早く表に出しちゃいな、と夫婦げんかしてたのをしっかり幼少の私は覚えていたのである。今度のはちゅうるい館、メインはもちろん爬虫類であるが、なかでもヘビほど好みの分かれる動物も珍しい。

でも、もう一度言おう。ヘビは大切にね。



《エメラルドツリーボア》



ふれあいひろばのモルモットにあいに来てください!

12月の予定

アジアゾウ スズコ誕生日会：9日(日)

かみね・おもしろZOOサロン：15日(土) (事前応募制)

みんなでクリスマスZOO!：22日(土)、23日(日)、24日(月)

詳細はかみね動物園ホームページ <http://www.city.hitachi.lg.jp/zoo/>

または 0294(22)5586 までお問い合わせください



もぐもぐタイムの時間

注意：時間変更・中止になる場合もございます。

■は見学のみ



(平日)

- 11:00 ペンギン
- 11:30 キリン
- 13:00 マンドリル
- 13:15 カピバラ
- 13:30 チンパンジー
ウミウ
- 14:00 ソウ
- 14:30 エゾヒグマ
- 15:15 ライオン
- 15:30 ペンギン



(土日祝)

- 10:00 ソウ
- 11:00 ペンギン
- 11:30 キリン
- 13:00 マンドリル
- 13:15 カピバラ
- 13:30 チンパンジー
ウミウ
- 14:00 ソウ
- 14:30 エゾヒグマ
- 15:00 ポニー・シマウマ
- 15:15 ライオン
- 15:30 ペンギン

